

どんな花を咲かせよう

草木、花々にとっては幸せいっぱいの時季（百花繚乱）。花の有名無名、大小問わず、いかなる花であれ、咲き開くすべての花は美しい。一生懸命に咲き開く花は輝いている。花は毎年、その時期が来れば開くが、人は苦難を乗り越えたその時に花開く。苦難が大きければ大きいほど、苦勞をした分、開く花は大きく鮮やかに輝く。齢に関わらず、幾つになっても、人は花を咲かせることができる。どんな花でも美しいの。たくさんの花を咲かせて、楽しんでいきましょう。

